Global IP Business Exchange 2011 当日申込用紙 (2/3)

必要事項をご記入の上、当日受付にご提出ください。

受付番号:

ご希望のプログラムをご選択ください。

時間	プログラム	タイトル	選択
13:00～13:10	オープニング		
13:10～13:40	基調講演1	SonyのChallenge -企業内ネットワークのトランスフォーメーション-	
13:50～14:50	パネルディスカッション1	クラウド時代のデータセンターの設計と運用	
15:05～15:35	基調講演2	IPv6 Deployment in India - Policies and Plans	
15:35～16:20	基調講演3	IPv6 Development in Google	
16:35～17:05	特別講演1	IPv4枯渇への対策とIPv6導入に向けた取り組みについて	
17:15～18:45	パネルディスカッション2	2011年 本格稼働を開始するIPv6サービス基盤 ～案2/案4の具体的実装にせまる～	
18:45～19:15	最新トピックス	IPv6最新動向	

ご登録内容(すべての項目に楷書で記入ください。)

フリガナ:		フリガナ:
氏名(姓):	(名):	組織名:
住所:〒		部署名/役職:
TEL:	FAX:	E-mail:

下記アンケート項目にお答えください。

1. このイベントを知ったきっかけ

01.主催者からの案内 メールマガジン/メーリングリスト
02.主催者からの案内 DM
03.特別協力団体からの案内 メールマガジン/メーリングリスト
04.特別協力団体からの案内 DM
05.協賛企業からの案内 メールマガジン/メーリングリスト
06.協賛企業からの案内 DM
07.株式会社イーサイドからの案内 メールマガジン/メーリングリスト
08.株式会社イーサイドからの案内 DM
09.新聞・雑誌広告〔 〕
10.Web媒体〔 〕
11.知人または同僚からの推薦
12.その他〔 〕

2. 業種

01.コンピュータ製品製造業
02.ソフトウェア製品製造業
03.周辺機器製品製造業
04.通信製品製造業
05.その他製造業
06.コンピュータ小売/販売代理店
07.コンピュータ卸/商社
08.コンピュータ関連コンサルティング
09.コンピュータ関連以外のコンサルティング
10.システムインテグレーター
11.OEM
12.VAR/VAD
13.商社/卸/小売業(コンピュータ製品を除く)
14.情報処理/情報サービス業
15.その他サービス業(コンピュータ関連)
16.その他サービス業(コンピュータ関連以外)
17.通信事業
18.インターネットサービスプロバイダー
19.コンピュータサービスプロバイダー
20.製版会社
21.印刷会社
22.出力センター
23.出版社
24.電子出版関連業
25.放送/映像/音楽産業
26.広告/デザイン/制作会社
27.研究所(民間/公共)
28.建設/インテリア関連業
29.金融/証券/保険業
30.学校/教育機関
31.病院/医療機関
32.官公庁/協会/団体
33.運輸/物流業
34.書店
35.学生
36.その他

3. 職種

01.ハードウェアエンジニア
02.ソフトウェアエンジニア
03.ネットワークエンジニア
04.システムエンジニア
05.コンサルタント
06.企業内システム管理者
07.プログラム開発
08.技術研究開発
09.情報処理関連
10.Web制作関連
11.マルチメディア制作関連
12.デザイン/グラフィック
13.制作/編集
14.製版/印刷
15.撮影/写真関連
16.ライター
17.広報/宣伝
18.営業/販売
19.調査/企画
20.購買/バイヤー
21.総務
22.財務/経理
23.教師
24.経営
25.その他

4. 役職

01.経営者/社長
02.役員
03.部長/次長
04.課長
05.係長/主任
06.一般社員/職員
07.その他

5. 従業員数

01.50人未満
02.50～99人
03.100～499人
04.500～999人
05.1,000～4,999人
06.5,000～9,999人
07.10,000人以上

6. 製品関与度

01.購入/導入の決定を下す
02.具体的な製品/サービスの推薦/指定
03.製品/サービスの仕様を検討/決定する
04.なし

7. あなたは、IPv6にどのような期待やお考えをお持ちですか？以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)

01.アドレス空間が拡大することで、様々なデバイスにアドレスがつけられる
02.Plug and Playが可能になり、IPバージョン4よりも設定が容易になる
03.IPバージョン4に比べて、セキュリティ機能が高い
04.peer to peerの通信が可能になる
05.マルチキャストが可能になる
06.IPバージョン6をベースにした通信方式へと集約されることで、コストが削減できる
07.IPv6に対応していることをユーザが魅力に感じる
08.世の中がIPバージョン6を採用する流れなので、それに合わせる
09.IPバージョン4や他の通信プロトコルと比較して、機能的に特別なメリットはない
10.IPバージョン4や他の通信プロトコルから移行するにはコストがかかる
11.その他( )
12.特にない

8. 貴社のIPv6対応の製品化の検討状況についてお伺いします。以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)

01.既に商品化している
02.商品化に向けた試作/実験段階である
03.社内に担当者/組織を設置している(よろしければ商品化予定年次: 年)
04.情報収集の段階である
05.全く検討していない
06.かつて提供していたが、現在はやめている
理由( )
07.IPv6は自社の業務や製品サービスとは直接関係がない

9. IPv6が今後、普及するために必要なこととは、どのようなことだと思いますか？以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)

01.ユーザ、消費者の認知の向上
02.企業側の認知の向上
03.機器、部品などの一層の標準化の進展
04.情報網などインフラの整備
05.税制優遇など政策的な措置
06.魅力的な利用法、コンテンツの出現
07.インターフェースの簡略化
08.その他( )

10. IPv6の牽引分野として、個人的に期待が高い分野はどれですか。以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)

01.VoIP/IP電話
02.IPTV
03.WiMAXワイヤレスブロードバンド
04.防災ネットワーク
05.ビルオートメーション等設備管理システム
06.電子タグ
07.個人健康管理情報ネットワーク
08.P2P型ネットワークゲーム
09.情報家電(白物)
10.情報家電(デジタル)
11.ITS
12.その他( )

11. あなたは、日本におけるIPv6の普及に影響を与える要因として、下記のどれが大きな影響を与えると思いますか。影響が大きいと思われるものを最大3つまでご選択ください。

01.〔 〕米国をはじめとする各国政府のIPv6導入による市場の変化
02.〔 〕中国・インド・東南アジア諸国等でのインターネットの普及
03.〔 〕IP上でのコンテンツ流通システムの整備によるコンテンツ流通の活発化
04.〔 〕IPTVの普及
05.〔 〕WiMAX、WiFi等を利用した公衆無線LANの普及
06.〔 〕パソコンなどの端末のIPv6化
07.〔 〕携帯端末のIP化(年頃)
08.〔 〕IPv4アドレスの枯渇(年頃)
09.〔 〕トラフィック増大等によるIPv4ネットワークの信頼性低下(年頃)

12. あなたは、IPv6の普及の阻害になる要因として、どのようなものが考えられると思いますか。以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)

01.IPv6の利用方法についての十分な情報が提供されていない
02.IPv4との違いが明確に提供されていない
03.導入コストが不明確なままである
04.導入事例が少ない
05.IPv6の技術について十分な情報が提供されていない
06.仕様が難解であり一般の技術者では使いにくい
07.技術が確立されておらず仕様の変更が多い
08.実験的な技術が多く実用的には不安が残る
09.ユーザがIPv6の導入を望んでいない
10.IPv6自体が一般では知られていない
11.IPv6を何に使えばよいかわからない
12.その他( )

ご登録いただいた情報は、e-side regist online(株式会社イーサイド運営)のプライバシーポリシーに従って管理しております。お申し込みいただいた方は、同意いただけたものとさせていただきます。